

- 地域の情報や身近な話題、
耳寄りな情報を
どしどしお待ちしております！

日 県下警察拳銃射撃競技大会 ごらの訓練成果を発揮

町内にある鷹巣駐在所の岩元正臣巡査長と平尾駐在所の竹原秀行巡査長の2人が、6月27日に開かれた県下警察拳銃射撃競技大会に阿久根警察署の選手として出場し、阿久根警察署が団体B組で優勝を飾りました。この日2人は1チーム4人で出場する団体B組に出場。鹿児島県警察学校射撃場に集まった15チームの中、阿久根警察署が35年ぶりの快挙を成し遂げました。出場した岩元巡査長は「警察官として地域の安全と安心につなげたい」と力強く話しました。竹原巡査長は「使命感を持ち、これまで以上に技術向上を目指し来年も頑張りたい」と抱負を語りました。



↑表彰された他の警察官とならぶ二人。(優勝旗を手にする岩元巡査長(左端)と竹原巡査長(右端))

町 JAが交通指導車を寄贈 の安全・安心に活躍させて

6月1日、長島町役場で交通安全指導車の贈呈式がありました。この日は、鹿児島いずみ農協の平瀬悦男常務が訪れ、川添健町長に目録を手渡しました。これは「地域の安全・安心プロジェクト」として取り組むJA共済連が、交通安全と事故防止を願って交通安全指導車を寄贈したものです。平瀬常務は「交通安全と事故防止に役立ててください」とあいさつしました。今回寄贈された車両は、トヨタプロボックス(1,500cc)の4WD車で、今後は町内での交通安全の広報活動や災害時、通常の公務用として使用することになります。川添町長は「町のため寄贈していただき感謝します。町民の交通事故防止の啓発など積極的に活用したい」とお礼を述べました。

1台1台声を掛ける商工会の会員ら↓



長島町商工会 交通安全街頭指導キャンペーン 交通事故に気をつけて

長島町商工会は「6月10日の商工会の日」にあわせて、翌日の11日、道の駅黒之瀬戸だんだん市場前の駐車場で「商工会の日交通安全街頭指導キャンペーン」を行いました。

この日は、事故を未然に減らそうとチラシやポケットティッシュ、お茶、パンなどが240個準備されました。午後1時30分からキャンペーンを開始し、長島方面から黒之瀬戸を渡る全車両を止め「安全運転に心がけて」と声をかけながら窓越しに準備していたチラシなどを渡していました。セールスドライバーの一人は「声を掛けられ気持ちが引き締められました。交通事故を起さないよう、あわないよう注意します」と話しました。

車両の前でJA平瀬常務から目録を受け取る川添町長↓

